



令和元年度は天候に恵まれ、快晴のもと運動会を行うことができました。年長組さんの照る照る坊主のお陰です。保護者の皆様には、子どもたちと一緒に体を動かすことを楽しんでいただきました。また、たくさんのご声援と拍手をいただき、ありがとうございました。

保護者の皆様の感想の一部をご紹介します。

年少組

- ・親子で参加する運動会だったので子ども達も笑顔でとても楽しそうにみえました。
- ・1学期のころは、母が見ているとリズムに乗るのをやめたり、急にわざと動かなくなって踊っている途中で恥ずかしがっていましたが、運動会では周りの友達とよく動いていて、とても楽しそうでした。リズムや体を動かす楽しさが感じられるようになったのかなと思います。とても嬉しかったです。かけっこも必死に走っていて、かわいらしかったです。
- ・年少さんのところだけ簡易テントだったため、日差しが入ってきてしまい暑そうでした。途中で年少さんだけお部屋に戻り休憩したのは、年少さんの体力を考えると、とても良かったと思います。
- ・年中の“おおきなさかなだ”がとても良かったと思います。終始、目が離せませんでした。(一度玉をこぼすなど…) 勝ち負けだけではなく、皆で楽しく頑張る姿がとてもステキでした。先生方、ありがとうございました。
- ・競う種目がもう少しあった方が応援する側に活気が出て良いのではないかと思います。年少は仕方ないが年中の玉入れなどは、勝ち負けがあっても良いと思う。
- ・年長さんのリレーとダンスがすばらしいなと感じました。年中、年長になるにつれてその成長が見てとれました。



年中組

- ・子どもたちが楽しめる工夫がたくさんしてあってとてもよかったです。去年も感じたことですが先生のニコニコ笑顔がサイコーです！
- ・玉入れだと思っていた11番おおきなさかなだ！びっくりしましたが、サメ先生を追いかける子供たちが必死でかわいかったです。
- ・娘の成長をしっかりと感じることができました。1年前の姿からは想像できないくらい成長。先生方には感謝しかありません。ありがとうございました。
- ・先生方のお陰で親子で楽しむことができました。踊りの苦手な我が子が先生の真似して一生懸命踊ろうとしていた姿に感動しました。そんな姿も先生方が子どもたちと信頼関係を築いて下さり、みんなと踊る楽しさを伝えて下さったからなのだと思います。
- ・とても楽しそうに踊ったり、走ったりしていました。ふつうの玉入れかと思いきや、先生サメにエサをあげる設定は面白かったです。数えて勝敗をつけてもいいのかな？と思いました。来年のリレーやチャレンジが楽しみです。



- ・先生とクラスの皆と練習を重ねて、運動会当日を楽しんだことと思います。先生からの思いは子どもたちに届き、その子その子いろいろな気持ちをもって、走ったり踊ったりしているのだろうと感じました。我が子だけでなく、子どもたちの一生懸命な姿、笑顔に心が和み元気をもらいました。
- ・年中になり、年少の時よりも複雑なダンスやインフォメーションチェンジなどを皆とちゃんと覚えていて上手にできていたので、成長を感じることができました。来年はリレーやより高度なダンスに取り組むのかと思うと少し不安ですが、本人も今年色々なことに挑戦したことで自信がついたようなので、この経験を生かして頑張ってもらいたいと思います。

年長組

- ・毎日一生懸命練習していたので、踊りもそろっていて格好良かったし、リレーも必死さが伝わってきてとても感動しました。クラス学年みんなで頑張る事の大切さ、力を出しきる事、はげまし合う事、この運動会でたくさんの事を学べたと思います。3年間の成長がすごいもので涙が止まらない運動会でした。
- ・年中の時に比べて年長では運動会の練習を通して、体力的にも精神的にも成長したように感じました。今までと明らかに走り方（のフォーム？）が変わりました。負けそうだとすぐにあきらめていたのが、最後まで頑張ろうとしていてびっくりしました。自分のチームがではなく組で勝ちたいという気持ちが大きく、休日も練習していました。
- ・年長の親として、とても見ごたえがありました。どの子からも楽しさを感じました。リレーもガッツもつなひきも、みんなで協力してやりとげること達成感や自信を感じている様子がよくわかりました。
- ・運動会前から練習を見させてもらって子ども達の成長ぶりがよくわかりました。声を枯らして一緒に走って、子どもたちと共に毎日毎日、頑張ってくれた先生方にも金メダルをあげたいです。
- ・リレーはとても気合が入っており、降園後毎日何本も何本も走って、当日は疲れて走れないんじゃないかというぐらい練習しました。勝つ喜び、負ける悔しさを知れた運動会で、子ども達もとても良い経験だったと思います。年長さんの走るカッコ良さ、踊る凛々しさを見た年少年中さんは、「僕も私もこうなりたい！」と見本になってくれたと思います。
- ・みんなが日頃の練習の成果を存分に出し切って頑張る姿がとても印象的でした。リレーや綱引きに負けても、その後気持ちを切り替えて次の競技に臨む姿が、さすが年長さんだなあと感じました。子ども達の成長をみることができて感動しました。
- ・運動会が始まってから我が子の頭の中はずっとリレーのことで一杯でした。初めは自分が勝ったか抜かしたかしか見ていなかったのが、段々とチームのことを考えられるようになり「〇くんが速かった」「〇ちゃんのバトンがうまい」と周りの子と試行錯誤している様子を見て成長を感じました。ダンスはできるようになって嬉しい気持ちになってきて、もっと手を伸ばせばきれい！揃えたいと張り切る姿を見て私自身びっくりさせてもらいました。本人だけでなく、年長さん皆がたくましく成長する姿を見ることができました。



たくさんの感想をいただき、ありがとうございました。

年少組の子どもたちは、当日大勢の人を前にしても、おうちの方のところまで一生懸命走ることができました。走ってくるお子さんののにこにこ笑顔と、受け止めてくださる保護者の方々の笑顔が、見ている私たちを幸せな気持ちにしてくれました。リズムでは、はにかみながらも、日頃楽しんでいる動物の動きをして踊るかわいい姿が見られました。どの子ども「運動会楽しかった！」と言ってくれました。運動会の楽しい雰囲気を感じることができたと思います。

年中組の子どもたちは、“探検に出掛ける”というイメージで、各種目に取り組みました。“競争や踊りをする”という、尻込みする子どもも、探検というイメージをもって遊びにすることで、取り組みやすくなると考えたからです。この取り組み方が功を奏し、どの子ども楽しみながら運動会の種目に参加することができました。リズム、玉入れ、かけっこ、親子の大玉転がしと、友達と一緒に体を動かすことを楽しむことができ、年少組のときから一回り成長した姿を見せてくれました。

年長組の子どもたちは、グループ対抗のリレーをし、負けたり勝ったりを何度も繰り返していました。練習したいという気持ちも、日を追うごとに増し、真剣な顔つきになっていきました。そして、迎えた当日、びっくりしたのは今までよりも速く走った子が大勢いたことです。バトンをつなぐ緊張感よりも、チームの友達と頑張りたいという気持ちの方が勝り、一人一人が友達に確実にバトンを渡し、精いっぱい走りぬく姿が見られました。心も体も成長したことを感じるすることができました。



「ガッツ！」の踊りでは、学年の皆とかけよく踊りたいという気持ちが一つになった姿を見せてくれ、見てくださった方々に感動を与えてくれました。チャレンジは、運動会後も色々な体を動かす遊びに挑戦する気持ちにつないでいきたいと思います。

アンケートでも、このような子どもたちの頑張り、成長を感じてくださった感想をたくさんいただきました。職員の援助や頑張りにも感謝の言葉をいただき、ありがとうございます。

今年度も、保護者の方々と職員が共に、成長する子どもたちの姿を見守っていることを感じることができるいい運動会になりました。ありがとうございました。

全体について

- すべての子にメダル授与が終わってから片付けを始めた方がよかったかなと思います。
- かたづけの指示を出す人がいたらよかった。
- ⇒片付けにご協力いただき、ありがとうございます。年少組、年中組の待ち時間を短くするために、年長組のメダル授与と片付けを同時進行で行っています。ご理解ください。
- 園児係りでしたが、他の準備等で他の保護者の方をお願いし、助かりましたが役員としては反省点です。
- ⇒二幼会理事の皆様には、園児係りをしていただき、ありがとうございました。他の保護者の皆様にも自主的にご協力をいただき、感謝しております。
- 親参加の綱引きは各クラスの色で、1回戦チームと2回戦チームが分かりにくかった。目印があればいいと思う。
- ⇒来年度、目印等考えていきたいと思っています。